

株式会社たねや

代表者役職・氏名	代表取締役社長 山本 昌仁 氏		
設立年月	1872年8月（創業）		
本社所在地	滋賀県近江八幡市北之庄町 615-1		
資本金	9,000万円	従業員数	1,853名
事業内容	和菓子製造・販売		
ホームページ	https://taneya.jp/		

【概要・受賞理由】

- 旧八幡町池田町（現近江八幡市）にて江戸時代より穀物や根菜類の種子を商う。1872年に和菓子舗として創業。「菓子の源は果子」と考え、お菓子づくりに取り組み、国内を代表する菓子メーカーとして、消費者からの支持を得ている。
- 2015年に近江八幡の広大な敷地にオープンした「ラ コリーナ近江八幡」は、グループ会社であるクラブハリエとのフラッグシップ店。国内外から多数の観光客を呼び込み、2023年には400万人以上が来場。関西を代表する施設となっている。お菓子の県内製造に加え、リジェネラティブ農業の実践やワークショップなど、滋賀県内で地域に根づいた様々な取り組みも展開。
- 環境に配慮した素材の活用や生産者とのつながりを大切にするなど、「売り手よし、買い手よし、世間よし」という近江商人の経営理念である三方よしに基づき、企業のあるべき姿を追求している。



【ラ コリーナ近江八幡】



【リジェネラティブ農業の実践】

お問い合わせ先：

株式会社たねや 営業部 広報室（担当：黒川／笥／高曾）

TEL：0748-31-3844

以上

特別賞

神山まるごと高等専門学校

代表者役職・氏名	理事長 寺田 親弘 氏		
設立年月	2023 年 4 月		
本社所在地	徳島県名西郡神山町神領字西上角 175-1		
資本金	—	従業員数	22 名
事業内容	神山まるごと高専は、徳島県神山町に 2023 年 4 月に開校した 5 年制の私立高等専門学校。「テクノロジー × デザイン × 起業家精神」を教育の土台としながら、神山という地に根ざし、社会を動かす人材「モノをつくる力で、コトを起こす人」の育成を目指す。		
ホームページ	https://kamiyama.ac.jp/		

【概要・受賞理由】

- 同校は 2023 年 4 月に 19 年ぶりの新設高専として徳島県神山町に開校。テクノロジー、デザイン、起業家精神をカリキュラムに取り入れ、「モノをつくる力で、コトを起こす人」の育成に取り組んでいる。
- 経済に左右されず教育を受けられる学校を目指しており、11 社の民間企業からの出資・寄付を受けて独自の給付型奨学金で学費無償化するなど、特色のある制度を設けている。また、高等専門学校では通常男女比が偏りがちであるが、同校の男女比は現在 1:1 となっており、将来的な女性エンジニアの活躍機会の創出にもつながる取り組みである。
- 全寮制の学校として、学生のみならず教職員も一体となって現地に移り住み、地域の関係人口増加や知名度向上にも貢献しており、企業版ふるさと納税に係る大臣表彰を受賞するなど、地方創生のロールモデルとしても評価されている。



【OFFICE (校舎)】



【デザインでの授業の様子】

お問い合わせ先：

神山まるごと高専 広報 (担当：小池／矢野)

Mail : pr@kamiyama.ac.jp

以 上

認定 NPO 法人グローバル人材開発センター

代表者役職・氏名	代表理事 行元 沙弥 氏		
設立年月	2013年2月		
本社所在地	京都市上京区甲斐守町97番地西陣産業創造会館2階		
資本金	—	従業員数	7名
事業内容	未来を担う若者の感性を社会に届けるため、中・高・大留学生と企業人の学び合いを通じたグローバル人材の育成事業。		
ホームページ	https://glocalcenter.jp/		

【概要・受賞理由】

- 京都の企業や行政が抱える課題や事業構想について、大学生・高校生・留学生を未来の象徴と捉え共に実践的に取り組む「企業・地域連携プロジェクト」を実施。同センターは産学官民の連携プラットフォームとして企画・運営を担い、創設から10年間で約250件ものプロジェクトで実績を挙げている。高校生プログラムを経て大学にて活躍する流れも生まれ、若いスタッフが活躍している。
- 世界規模(GLOBAL)の視点を持ちながら、足元の地域社会(LOCAL)の課題にアプローチするグローバル(GLOCAL)人材の育成の輩出をALL京都体制で展開している。京都の主要経済団体すべてから参画を得て、京都経済同友会の提言を契機に設立された非営利法人。大学のプログラムとも連携し、実践的プロジェクト経験を評価するGPM(グローバルプロジェクトマネジャー)資格を発行している。
- 京都は人口の1割が大学生ともいわれる若者の街であるが、就職を機に京都を離れる学生が多い点が長年の課題であった。本活動に参加した学生が地元企業への就職を選択する割合が向上するなど、同センターの取り組みは着実に実を結んでいる。中学・高校生や外国人材などにも対象を拡大しているほか、取り組みへの共感の証である寄附も5年間で500件以上受け付けており、2019年には認定NPOを取得。今後も地元企業と若者の協働・価値創造の好循環が続くことが見込まれている。



大学生×㈱イシダ様 連携プロジェクト

【プロジェクト事例①】



国際連携(タイ/台湾)プロジェクト

【プロジェクト事例②】

お問い合わせ先：

認定 NPO 法人グローバル人材開発センター（担当：事務局長代理大橋）

TEL：075-411-5010

以上

特別賞

豊岡演劇祭実行委員会

代表者役職・氏名	会長 高宮 浩之 氏		
設立年月	2019年5月		
本社所在地	兵庫県豊岡市中央町2番4号 豊岡市観光文化部観光政策課内		
資本金	—	従業員数	—
事業内容	豊岡市北部に位置する豊岡市を中心に、毎年9月に開催される演劇祭。演劇などの舞台芸術と自然や食などの文化体験を楽しむことができる。		
ホームページ	https://toyooka-theaterfestival.jp/		

【概要・受賞理由】

- 「豊岡演劇祭」は、海水浴とカニシーズンの間の観光閑散期を狙い、演劇をテーマに人を呼び込み地域活性化を目指すプロジェクト。2020年の9月に初開催し、兵庫県の但馬地域にて、他に類を見ない取り組みとして注目を集めている。
- 「豊岡演劇祭ではじめる持続可能なまちづくり」をコンセプトに、新たなモビリティサービスや地域通貨の導入など、地域の自立的なビジネスの活性化やサービスの創出等にも取り組んでおり、官民が一体となり地域の課題解決に向けた様々なアクションを実施している。
- 劇作家として著名な平田オリザ氏（2021年に豊岡に新設された芸術文化観光専門職大学の学長に就任）をフェスティバルディレクターとして迎えたうえで、ユニークな視点でイベントを企画・運営し、地域の魅力向上に貢献している。人口減少の著しい日本海地域の盛り上げに一役買っており、今後の国内外での知名度が向上しさらに人をひきつけるイベントとなっていくことが期待される。



【『ナイトマーケット』】 © トモカネアヤカ



【『FRINGE ストリート』】 © トモカネアヤカ

お問い合わせ先：

豊岡演劇祭実行委員会事務局（担当：木村／橋本）

TEL：0796-21-9016

以上

株式会社コーミン 代表取締役

入江 智子 氏

設立年月	2016年10月		
本社所在地	大阪府大東市深野3-28-3 アクティブ・スクウェア・大東 302号室		
資本金	800万円	従業員数	19名
事業内容	公民連携によるまちづくり・健康づくり		
ホームページ	https://matituku.com/		

【概要・受賞理由】

- 大阪府大東市が全額出資により設立した、人口減少や低成長のまちの価値を向上させるための事業を展開する会社。元々、大東市役所に勤務していた同氏が、在職中に稼ぐ公民連携のエンジン役となるまちづくり会社として立ち上げた。現在は民間からの出資も入り、ネオ三セクとして活動している。
- 基幹型の地域包括支援センターを運営する全国初の民間事業者であり、公民連携ならではのクリエイティブなビジネス発想を生かして、高齢者とその家族の役立つ事業を展開している。
- 老朽化と住民の高齢化により、既存の公営住宅をどうするかが全国的な課題となっている現在、公民連携の住宅に加え、オフィスや店舗を巧みに併設し、豊かな生活と活動の場を実現している総合性・社会性を備えた「morineki プロジェクト」の手法は、今後の公営住宅建て替えのモデルとして大いに期待されており、全国からの視察も相次いでいる。
- 上記に加え、morineki で商業施設を運営しているアパレル企業の本社が大阪市内から転/入居しており、オフィスには約70人の社員が働き全国からバイヤーが商談に訪れるなど地域の経済・雇用にも貢献している。



【大東ズンチャッチャ夜市】



【morineki】

お問い合わせ先：

株式会社コーミン （担当：山口）

TEL：072-800-5360

以上

アイフォースリー合同会社 代表社員

長岡 里奈 氏

設立年月	2021年3月		
本社所在地	大阪市生野区巽西1-8-1 ロート製薬オフィス内		
資本金	—	従業員数	3名（業務委託含む）
事業内容	目薬ボトルの廃プラスチックをリサイクルしたアイウェアブランド「eyeforthree」の企画販売		
ホームページ	https://eyeforthree.com/pages/company		

【概要・受賞理由】

- 長岡氏は、2021年にロート製薬の社内ベンチャーとしてアイフォースリー合同会社を起業。目薬のボトルに、有効成分を紫外線から守るためUVカット機能がある点に着目し、目薬の廃棄ボトルをリサイクルした素材だけでできたフレームを採用した、サステナブルなサングラスを製造・販売している。
- サングラス自体は、99.9%UVカット仕様で、25gと軽量。顔にフィットしやすいフレームとなっている。また、サングラス本体だけでなく、パッケージ・包装も環境に配慮しており、プラスチック完全不使用で100%古紙の紙箱を採用し、説明書やタグもつけていない。
- 学生時代にインドに留学した際、失明者が約4,000万人で世界の失明者の20%も占めるといふインドの健康問題に直面したことが、起業のきっかけの一つとなっている。



【サングラスとブルーライトカット眼鏡、リーディングルーペの展開】



【協力パートナーの白内障手術スタッフと】

お問い合わせ先：

アイフォースリー合同会社（担当：長岡/仲本）

Mail: info@eyeforthree.com

株式会社サポートどれみ 代表取締役

中村 敦美 氏

設立年月	2013年11月		
本社所在地	京都市南区東九条南烏丸町37-3 アプロビル1F		
資本金	360万円	従業員数	3名
事業内容	家事代行業・国内旅行業・障害者就労支援事業		
ホームページ	http://sapotabi.sapokaji.com/company.php https://www.spring-doremi.com/ http://www.sapokaji.com/index.php		

【概要・受賞理由】

- 介護や子育て、仕事で忙しい利用者の負担軽減を図る家事代行サービス「さぼかじ」や高齢者施設やデイサービスの利用者を対象に健康維持・介護予防を目的とした旅行企画の提案・提供をしている。
- 旅行企画の主要プランである「さぼたび」では、車椅子やベビーカーなどに対応したプランを企画。ハンディキャップを抱える人たちの旅を手厚くサポートし、京都の観光振興にも貢献している。
- 中村氏は、自身の姑と障がい者である二女の介護経験から「誰も置き去りにしない社会」をテーマに様々なサポート事業を展開。2018年春に、個人事業主として始めた家事代行業を法人化し、「サポートどれみ」を設立した。
- 育児や障害児家族の家事サポート「さぼかじ」の功績が認められ、第6回京都女性起業家賞において、京都商工会議所女性会賞及び日本政策金融公庫グッドプラン賞を受賞。その後、「バリアフリースーツリズム京都」事業を展開し、第10回京都女性起業家賞において、京都府知事賞 最優秀賞を受賞。



【高齢者と障害者のための旅行会社
バリアフリースーツリズム京都】



【障害者就労支援でもある車イスが
座席のカフェ SPRING】

お問い合わせ先：

株式会社サポートどれみ (担当：吉岡 / 中村)

TEL：075-748-8216

以上

認定 NPO 法人女性と子ども支援センターウィメンズネット・こうべ 代表理事

正井 禮子 氏

設立年月	1992 年 4 月		
本社所在地	兵庫県神戸市中央区元町通 6-7-9 秋毎ビル 市民活動センター神戸気付		
資本金	—	従業員数	5 名
事業内容	女性と子どもの人権を守り、ジェンダー平等社会の実現をめざして、様々な活動をしている。		
ホームページ	https://wn-kobe.or.jp/		

【概要・受賞理由】

- ウィメンズネットこうべでは、DV 被害や社会的要因などで困難な状況にある女性と子どもの支援を 30 年以上行っており、相談からシェルターでの緊急一時保護、その後の生活再建までの総合的支援や、生きづらさを抱える女性とその子どもの支援、その他啓発活動を行っている。
- 正井氏は大学卒業後、民間企業に勤務。出産後に、子育てと仕事の両立の困難により退社したことをきっかけに、1992 年に男女平等社会の実現および女性と子どもの人権擁護を目指し、市民グループ「ウィメンズネット・こうべ」を発足させた。
- 阪神・淡路大震災直後、女性支援ネットワークを立ち上げ、女性のための電話相談の開設や女性支援セミナー、シェルター開設など様々な活動を展開してきた。
- 民間企業と連携し、様々な困難を抱える女性と子どもを対象に住まいを提供する取り組みは、女性の社会的自立の促進につながるものであり、今後、全国各地に広がることを期待したい。



【相談風景】



【WACCA 塾の学習風景】

お問い合わせ先：

認定 NPO 法人女性と子ども支援センターウィメンズネット・こうべ 事務局（担当：森田／橋本）

TEL：078-754-9320

以 上

株式会社青木松風庵

代表者役職・氏名	代表取締役社長 青木 一郎		
設立年月	1985年10月		
本社所在地	大阪府阪南市黒田 453-15		
資本金	2,000万円	従業員数	402名
事業内容	和菓子・洋菓子の製造及び販売		
ホームページ	https://www.shofuan.co.jp/		

【概要・受賞理由】

- 大阪府泉南郡岬町に本部を置く製菓メーカー。大阪土産の定番である、みるく饅頭「月化粧」等を製造している。
- 接客研修をはじめ、女性の能力開発や人材育成を目的とした研修を積極的に実施しており、現在、女性管理職の比率は現在約70%で、女性店長も多数在籍している。約20年前から、上司・同僚・部下・自分を評価する「360度評価」を実施することにより、公正な人事評価を行っている。
- 2020年12月には、福利厚生の一環として、阪南市にある月化粧ファクトリーの施設内に保育園を開園。安心して長く働ける環境を整備したいという思いを具体的な形で実践している。



【みるく饅頭 月化粧】



【仲間一同】

お問い合わせ先：

株式会社青木松風庵（担当：専務取締役／青木）

TEL：072-492-2525

以上